

## 第40回 統計委員会 議事概要

1 日 時 平成22年11月19日(金) 14:58~15:58

2 場 所 中央合同庁舎第4号館12階 共用第1208特別会議室

3 出席者

### 【委員】

樋口委員長、深尾委員長代理、縣委員、阿藤委員、安部委員、井伊委員、首藤委員、椿委員、廣松委員、山本委員

### 【統計委員会運営規則第3条による出席者】

《国または地方公共団体の統計主管部課の長等》

内閣府経済社会総合研究所総括政策研究官、総務省統計局長、総務省統計局統計調査部長、文部科学省生涯学習政策局調査企画課長、厚生労働省大臣官房統計情報部長、農林水産省大臣官房統計部統計企画課長、経済産業省経済産業政策局調査統計部長、国土交通省総合政策局情報安全・調査課長、日本銀行調査統計局審議役、東京都総務局統計部長

### 【事務局等】

西川内閣府総括審議官、乾内閣府大臣官房統計委員会担当室長、杉山内閣府大臣官房統計委員会担当室参事官、池川総務省政策統括官(統計基準担当)、千野総務省政策統括官付統計企画管理官

- 4 議 事
- (1) 専門委員の発令等について
  - (2) 諮問第30号「生命表の基幹統計としての指定について」
  - (3) 諮問第31号「鉱工業指数の基幹統計としての指定について」
  - (4) 部会の審議状況について
  - (5) その他

5 議事概要

(1) 専門委員の発令等について

樋口委員長から、資料1に基づき専門委員の発令及び資料2に基づき部会に属すべき専門委員の指名等についての報告があった。

(2) 諮問第30号「生命表の基幹統計としての指定について」

吉田総務省調査官から、資料3に基づき、諮問内容の説明が行われ、その後、本諮問については、人口統計・社会統計部会に付議されることとなった。各委員の主な意見等は以下のとおり。

- ・生命表は標準的な計算で作成する重要性も高い加工統計なので問題はないと思うが、これまで厚労省統計情報部で作成され外側からの議論が少なかったと思うので、統計委員会という外部諮問機関で議論するのは良い機会。
- ・この際、幅広く議論するのも有益。日本は世界でも有数の長寿社会であり、高齢者の寿命は延びているため、従来型の作成方法で妥当なのかどうかも議論したい。また、全国だけでなく都道府

県別の生命表や、健康生命表という考え方についても時間があれば議論したい。

(3) 諮問第 31 号「鉱工業指数の基幹統計としての指定について」

中川総務省統計審査官から、資料 4 に基づき、諮問内容の説明が行われ、その後、本諮問については、産業統計部会に付議されることとなった。各委員の主な意見等は以下のとおり。

・歴史的に古くから作成され、様々な分野で使われている極めて重要な加工統計であることを踏まえて審議したい。また多くの基礎データを使っているため、その利用状況も踏まえて検討したい。

(4) 部会の審議状況について

①社会生活基本調査の変更に関する審議状況について、資料 5 に基づき、人口・社会統計部会の阿藤部会長からの報告があった。各委員の主な意見等は以下のとおり。

・調査項目には各府省の施策に関係する事項も多いので、関係府省には審議協力者として参加をお願いしたい。

②経済構造統計の指定の変更、経済センサス-活動調査の実施並びに工業統計調査、商業統計調査及び特定サービス産業実態調査の変更に関する審議状況について、資料 6 に基づき、サービス統計・企業統計部会の首藤部会長からの報告があった。各委員の主な意見等は以下のとおり。

・今回、企業内取引の把握については報告者負担を考慮し、調査項目から除外したが、結果的に、企業内の事業所における売上高総計と当該企業の売上高が一致しない場合も起こりうるようになるので、利用者には誤解が生じないように十分説明してもらいたい。調査項目については、他にも多様な意見があると思うが、経済センサス-活動調査は大規模かつ重要な統計であるので、どこまで詳細な調査項目を入れるかに関して、今回の調査結果を十分検討し、次回に向けて準備をすることが必要。

・調査方法については、調査員の負担軽減も考慮し複数の調査方法を採用したため、複雑な調査系統になったが、混乱なく効率的に調査できるか留意して実施する必要がある。調査員確保が難しくなっているので、今後、オンライン調査の導入等調査方法の長期的な検討をしていくことが必要。

・経理項目まで調べる経済センサス-活動調査は、報告者や調査員の貢献に負う部分大きい。統計調査への理解を得るためにも、統計委員会の委員も調査員に同行して調査の大変さを実感してもらうことを提案したい。

(5) その他

次回委員会は、12月17日（金）の13時から開催される予定。

以上

<文責 内閣府大臣官房統計委員会担当室 速報のため事後修正の可能性あり>